

岡山市ボランティアグループ連絡協議会

広報紙

第18号



2022年3月31日 発行

岡山市ボランティア

グループ連絡協議会

〒700-0913

岡山市北区大供二丁目4-25

Tel : 086-201-0171

Fax : 086-238-7757

岡山市ボランティアグループ連絡協議会 ごあいさつ

岡山市ボランティアグループ連絡協議会

会長 多田 慎治

皆さん、日頃のボランティア活動に勤しんでいただきありがとうございます。ただ、ここ数年のコロナ禍で、ずいぶん活動に制約を受けて大変だと思います。あることか、この岡山にも二度の緊急事態宣言が発令され、現在も人口10万人当たりの感染者数が全国でも非常に高い水準で推移しています。また、オミクロン株のまん延も心配されています。

こんな中でのボランティア活動はさぞや大変だと思います。皆さんも活動内容を工夫して頑張っておられる事でしょう。ただ、あまり無理をしないで、状況に応じて時には中止という選択肢も持つておきましょう。

これからも、とにかく無理をせず楽しんでボランティア活動を続けていきましょう。

<運営委員会（定例会）やっています！！>

コロナ禍ではありますが、岡山市ボランティアグループ連絡協議会では、感染対策を講じつつ、引き続き運営委員会（定例会）を開催しています。会では、近況を報告したり、研修会の開催や広報紙の発行に取り組んだりしています。

ご関心をお持ちのボランティアグループの方がおられましたら、見学も可能ですので、事務局までお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしております。



岡山市ボランティアグループ連絡協議会

令和3年度研修会を開催しました

令和4年2月27日(日)、岡山市勤労者福祉センターにおいて、令和3年度研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により2年ぶりの開催となりましたが、会員団体より合計16名の参加がありました。

今回は当協議会会員であるいのりんジャパン代表・石原靖大氏を講師に迎え、『コロナ禍での活動の取り組み方』と題して講演いただきました。

今回の研修会についてレポートします。



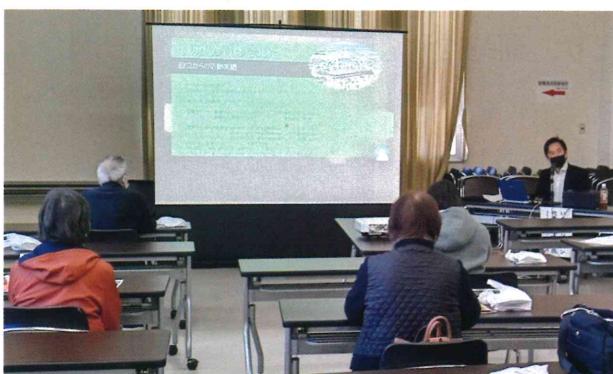
ボランティア連絡協議会研修会に参加して

岡山要約筆記クラブ 伊原佐和子

『ゴミ拾いをした子どもはゴミを捨てる大人にならない』という言葉が今も心に残っている。被災地でゴミ拾いをされる石原さんの周りに集まる子どもたち。環境支援とともに支援が日常の取り組みの中にあると感じた。

そして、災害復興支援について。自衛隊が大きいものは片付けても、小さいものは残る。地域の人だけでは追いつかない。そこで、広報活動、クリーン作戦を始められたそうだ。被災地では安全な所にいて、余った力で助けてあげるのが基本か。いや目指すのはその先。共に泣き、喜ぶ。息長く活動するほど大事なのは共感力。このことを実行されているからこそその言葉が胸に響く。

私たちは岡山で共に生きる仲間。「いのりんジャパン」は、安心の杖のような存在になりたいと言われた。考えてみるとそれは私たちも同じ。活動分野はそれぞれ違ってもご参加の皆さんには確かに仲間である。ボランティアグループ連絡協議会への理解が深まる会だった。石原さんありがとうございました。

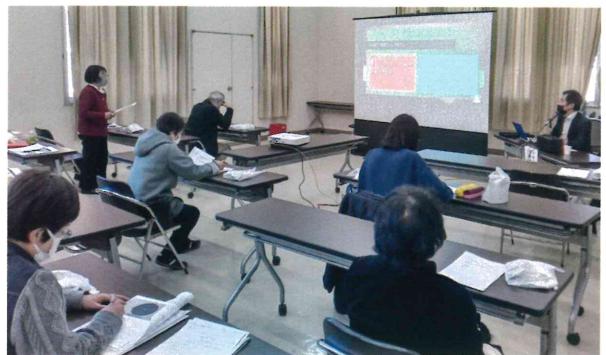


ボランティア連絡協議会研修会に参加して

岡山要約筆記クラブ 渡辺昭子

前半は団体紹介、後半はコロナ禍での活動の話。真備の豪雨災害の支援からスタートし各地の災害支援を経て現在に至る。災害発生から支援までの迅速な対応や被災者に寄り添う共感の大切さに同感しながら前半を拝聴。後半はコロナ禍での支援で感染対策を念頭にした支援活動について。人の移動によるコロナ感染拡大が懸念され支援拒否もあったという。要所で現地現物を見て最良の対応を判断されたということだった。

支援者の経験が即戦力になること、細心の注意が不可欠なこと等に納得。特にデジタルとアナログの様式を併用した支援活動に関心を持った。デジタル機器の操作が苦手な人に代行者をつけたのは良い配慮。コロナ禍で人を介さないデジタルへの流れが急速に進み、これだと効率的で公平性が担保される。全国民が安心してオンライン入力ができるようシステムの安全性やデータの扱い方を慎重にしたい。身近なことから防災に備えようと思う。



令和3年度 加入団体のご紹介

いのりんジャパン

いのりんジャパン（正式名称INOLIN JAPAN）は2018年7月西日本豪雨災害を機に設立された災害復興支援、こども支援、環境衛生支援を行う団体です。岡山県内では倉敷市真備町の災害復興支援や岡山市内にてこども防災教室、子どもの居場所支援のサポートなどを行っています。

特に災害復興支援はこどもたちのサポート、被災地での片付けや泥の除去、清掃、壁や床を剥がすなどの技術系の支援、クリーン作戦や災害復興イベントの企画運営、物資支援など多岐に渡ります。

災害に強い、人にやさしい地域づくりに貢献できればと行政、関係団体の皆様と協力しながら励んでいます。活動内容は多岐に渡ります。

お気軽に問い合わせ、ご参加ください。



※活動について、詳しくは
HPをご覧ください ↓



←災害復興イベントの様子
(2018年)

みどり会

みどり会は、平成15年3月10日に設立。日本フォークダンス連盟に加盟している、踊り好き仲よしグループです。日本民踊は、ふる里の民踊、昔から踊り継がれ、伝承されている踊りや、楽しい民踊、新しく作られた楽しい踊りで、地域で毎年踊られているような踊りを練習して、依頼があれば介護施設に出向き、芸能ボランティア、レクリエーションを楽しんでいただいたり、地域での三世代合同盆踊り大会に参加したりしています。グループの年間行事は、新年会、お花見、忘年会、おたのしみ会（おさらい会）などがあります。

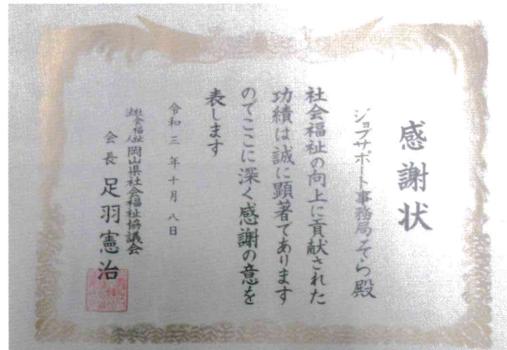
会員でない方の見学も大歓迎！！

今はコロナでイベントが全て中止となりました。早く終息してくれることを願っています。

表彰をいただきました！

●岡山県社会福祉協議会 会長表彰
「ジョブサポート事務局そら」

●岡山市社会福祉協議会 会長表彰
「ボランティアサークル虹」の皆さん



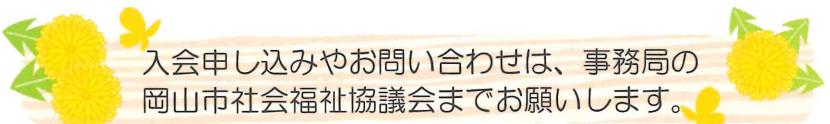
岡山市ボランティアグループ連絡協議会の会員である「ジョブサポート事務局そら」は岡山県社会福祉協議会会長より感謝状を受け取りました。

また、同会員の「ボランティアサークル虹」は、岡山市社会福祉協議会会長より感謝状を受け取りました。受賞されたグループの皆様、おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行が続き、新たな活動方法を模索している状況ですが、「今できること」を創意工夫してボランティア活動に取り組んでいきましょう。



会員募集中



岡山市ボランティアグループ連絡協議会では、新規会員グループを募集しています！

*年会費：1,000円

*主な行事：総会（年1回）、運営委員会（定例会、隔月で年6回程度）、研修会、市社協イベントへの参加・協力、広報紙の発行（年1回）など。

【加入団体一覧】

岡山メンタル友の会 備前ブロック、西大寺子どもライブラリークラブ、手話サークル麦の会、福祉ボランティアひまわり、岡山要約筆記クラブ、日本を美しくする会 岡山掃除に学ぶ会、岡山ボランティアネットワーク、VOLAの会、まどかグループ、手話サークルかけはし、岡山市立図書館朗読奉仕の会、手話サークルきびだんご、ジョブサポート事務局そら、朗読ボランティアグループふらここ、ボランティアサークル虹、ノートルダム清心女子大学同窓会 ゆめ文庫、おかやま日本語プラザネットワーク、いのりんジャパン、みどり会